

「創造する子」【自分・仲間・学校・まち・夢を創る】

## 令和3年度 全国学力・学習状況調査結果報告

令和3年 11月 30日

4月に6年生が行った全国学力・学習状況調査の結果がまとまりましたので、概要をお伝えします。

## 国語 集計結果 ※「%」は平均正答率

	対象問題数	川和東小学校	神奈川県(公立)	全国(公立)
全体	14問	65%	63.8%	64.7%
知識・技能	6問	65.7%	63.8%	68.3%
思考・判断・表現	8問	64.3%	62.5%	62.1%

(成果)

本校の調査結果は、全国、神奈川県をやや上回る正答率となりました。問題別に見ていくと、特に「目的に応じ、文章と図表とを結び付けて必要な情報を見付ける」問題の正答率が全国、神奈川県よりも8ポイント程度上回っていました。この問題の正答率が高かった要因として、昨年度からロイロノートを活用し、自分の考えや説明をする時に資料を作ったり、シンキングツールなどを利用して友達と自分の意見を比べたりする学習の成果だと考えられます。今後とも、様々な情報を活用し、伝え合う学習場面を設定し、自分の考えを深められるよう指導していきます。

(課題)

全国や神奈川県と比べて、正答率が低い傾向が見られたのが、「文章中の言葉を正しい漢字に直す」問題です。この調査では、「1 げんいん 2 つみ重ね 3 ころがっている」の3つ漢字が出題されましたが、どの漢字も全国平均よりも3~5ポイント程度、下回った結果となりました。この要因として、日常的に文章を書くときなどに正しい漢字を使って書く指導が不足していたことだと考えられます。今後はこの課題の改善を目指し、漢字練習の充実や日常的に正しい漢字を使う指導をしていきます。

## 算数 集計結果 ※「%」は平均正答率

	対象問題数	川和東小学校	神奈川県(公立)	全国(公立)
全体	16問	71%	70%	70.2%
知識・技能	9問	73.8%	74.4%	74.1%
思考・判断・表現	7問	67.1%	65.1%	65.1%

(成果)

本校の調査結果は、国語と同様に全国、神奈川県をやや上回る正答率でした。問題別に見ていくと、「500mを歩くのに7分間かかることをもとに、1000mを歩くのにかかる時間を書く」問題と「23個のボールを6個ずつ箱に入れていくときに必要な箱の数を書く」問題がおよそ4ポイント程度、正答率が高い結果となっていました。この結果の要因には、低学年からの必要な数を文章や図から読み取り、正しく立式する学習の積み重ねが表れていると考えられます。今後とも、今までに既習した基礎・基本の学習内容を大切に指導を継続していきます。

(課題)

回答状況に目を向けると、「30mを1としたときに12mが0.4にあたるわけを書く」問題と「帯グラフから、割合の違いが、一番大きい項目を選び、その項目と割合を書く」問題が無回答の多く見られる結果となりました。この要因として、「倍」や「割合」の既習事項が十分に定着していないことと考えられます。どちらの学習にも、基にする大きさを「1」と見ることが大切です。今後とも中学校での学習に向けて数直線や図などを用いながら、基にする大きさを意識できるように指導を継続していきます。

## 生活・学習意識調査 集計結果 ※「%」は「当てはまる」と回答した割合

ほとんどの項目で全国や神奈川県に比べて、前向きに学習活動に取り組む意識や規則正しい生活を心がけようとする意識の高さが結果に表れていました。ご家庭のご協力に感謝いたします。さらに、地域行事への参加の意識も全国や神奈川県に比べても高いものになっていました。引き続き、学校と家庭・地域が連携しながら子どもたちを育てていけるように、今後ともご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

特に顕著だった質問項目について生活意識と学習意識に分けてお伝えします。

### 生活意識

全国・神奈川県と比較して、「当てはまる」の回答が多かった質問	川和東小学校	全国	神奈川県
人が困っているときには進んで助けていますか	61.3%	43.3%	43.6%
人の役に立つ人間になりたいですか	83.3%	74.6%	75.4%
友達と協力するのは楽しいと思いますか	79.3%	72.2%	72.0%
自分には、よいところがあると思いますか	47.3%	36.3%	36.2%

「人が困っているときには、進んで助けている」「人の役に立つ人間になりたい」と答えている児童が多く、それぞれ全国・神奈川県の平均回答率を大きく上回っている結果となりました。また、学習や生活の場面でも友達と関わりあったり、共同作業したりする場面で「楽しい」と感じている児童が多い傾向が見られました。この結果から考えると、本校の6年生の強みは、「協力して何かを成し遂げる力」と考えられます。日常の学校生活でも、学習や行事場面で、そのような姿が多く見られます。さらにその力を強め、励ましながら、より効果的な指導を積み重ねます。

### 学習意識

全国・神奈川県と比較して、「当てはまる」の回答が多かった質問	川和東小学校	全国	神奈川県
国語の勉強は大切だと思いますか	80.0%	72.8%	69.6%
算数の勉強は大切だと思いますか	81.3%	77.5%	76.2%
学習の中でコンピューターなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか	73.3%	65.3%	66.1%

国語、算数を問わず、「学習することは大切である」と回答する児童が多かったです。日頃の子どもの学習への向かう姿がそのまま結果に示されていると考えられます。また、学習におけるICT機器の活用は有効と感じる児童が、全国や神奈川県と比較しても、とても多い結果となりました。

分散登校中のオンライン学習について学校としての課題は未だに大きく、研究を進めているところですが、子どもたちがICTを活用した学びに手ごたえを感じていることが伺えます。今後もICT機器を効果的に活用し、情報を基に考える力を培っていけるようにします。

6年学年 主任 渡辺 聡